

連携室だより

Vol.24

登録医療機関(10月現在)152施設 173名の

先生方にご登録いただいております。

ジェイコー

JCHO 仙台南病院 2014年10月

地域総合支援部 地域連携室

[病院の理念] 本院は、地域社会における中核的な先進医療保健施設として、地域医療の充実と国民保健の向上に貢献します。

- [病院の基本方針]**
1. 急性期医療を担う地域の中核病院として、安全かつ良質な医療を行うために適切な説明と同意に基づいたチーム医療を推進します。
 2. 地域の医療・介護福祉施設と連携を図りながら高齢者にも対応できる幅広い医療を提供します。
 3. 個人情報厳格に保護し、診療内容に関しては真実説明で対応します。
 4. 全職員が自己研鑽に励みながら一丸となって地域医療に取り組みます。

ご挨拶

院長 石井 元康



収穫の秋になりました。行楽地は芋煮会などでにぎわっております。JCHO 仙台南病院として再出発して半年が過ぎました。早速ですが、外部委員の方々にも参加していただき、「地域協議会」(10月30日)を開いて今後の地域医療・地域包括ケアについて方向性を確認させていただく予定です。

本年度の医療制度改革では、亜急性期等それほど医療必要度が低い患者さんのための“地域包括ケア”病床が設けられました。当院の入院患者さんの平均年齢は平成25年度で70才を超え、いよいよ高齢化社会に突入した感があります。それに伴いまして、これまでのような急性期治療後の在宅復帰が困難になっており、地域包括ケア病床を10月から運用しております。さらに、在宅復帰評価で退院が困難な高齢者は当院附属の老健施設も利用していただき、自立できる在宅復帰を目指してまいりたいと思っております。一方、早期診断も必要で、高齢者が重症化すると在宅復帰が困難になるだけでなく、生命予後も悪化します。早期診断には医療連携が必須で、当院の医療検査機器をできるだけオープン化して、先生方の早期診断に役立てていただけることを願っております。CT、MRIを始め、超音波検査(腹部、心臓)や内視鏡検査も利用しやすい体制にしたいと思っております。

新機構への移行と医療制度改革が重なり、多くの変更が必要になっています。先生方のこれまで以上のご鞭撻をいただきながら、高齢化社会の医療・介護も守っていきたく思っておりますので、ご支援の程よろしく申し上げます。

整形外科診療紹介



整形外科は、大学医局の人手不足の影響もあり、現在、一人科長体制です。週の内、月・火・木・金の4日間は私・齋藤が外来を行い、水曜日のみ、大学からの応援の先生に外来をして頂き、私は手術を行っております。

当科では、外傷、変性疾患、炎症性疾患等、幅広く診療致しております。私の得意分野は、リウマチ性疾患ですが、周辺の地域の老齢化もあって、変形性関節症、加齢による脊椎疾患、骨粗鬆症を主に扱っております。

当院の優秀なCT装置、MRI装置も活用しつつ、可能な限り正確な診断をと、心がけております。

地域の皆様のお役に立てるよう頑張っておりますので、今後とも宜しく申し上げます。

さいとうたかゆき

整形外科 齋藤隆幸

新任医師紹介



10月より東北大学肝胆膵外科胃腸外科から異動して参りました宮地と申します。現在は消化器外科を専門としておりますが、形成外科医としての診療経験も数年あり、外傷や熱傷などの創傷治療、体表の小外科などを含めて広く対応し地域医療に貢献できればと存じますので、何卒宜しくお願い致します。

《資格・所属学会》

日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、がん治療認定医、マンモグラフィ読影認定医、日本消化器病学会、日本肥満症治療学会

みやちともひろ

外科 宮地智洋

遠隔読影について

この度、当院での遠隔読影体制が整いましたのでお知らせ致します。
従来の単純CT・MRI検査受託に加えまして、読影までご希望される場合は、専門医の読影による診断結果を当日もしくは翌日13時までにご報告出来るようになりました。

単純撮影に限りますが、胸部異常陰影の精査、脳血管障害を疑われた時、外傷の精査などその他該当される患者様がいらっしゃいましたら是非ご利用頂きたくご案内申し上げます。

検査受託との違いは、専門医による読影を依頼する為カルテを作成致します。また、外来受診後検査を行いますので保険請求は当院にて行ないます。(ご紹介の患者様は待ち時間のないよう対応致します)

検査後は患者様にフィルムもしくはCD-ROMをお持ちいただき、紹介元の先生より結果説明を受けて頂きます。診断結果は先生のご希望に合わせ当日中(撮影後2時間以内)もしくは翌日13時まで地域連携室よりFAXにてご報告させていただきます。

尚、造影剤を使用する場合は、これまで同様通常の外来にて対応させていただきます。

糖尿病専門外来のお知らせ

毎週火曜日完全予約制



予約は地域連携室[FAX022-306-1741]まで専用用紙(糖尿病専用外来宛FAX受付票)をご利用ください。確認後、こちらから予約票をFAXさせていただきます。

注)3月より糖尿病専用外来宛FAX受付票が変更となっております。

※糖尿病専門外来予約についてご不明な点がございましたら遠慮なく地域連携室までお問い合わせ下さい。

退職医師のお知らせ

9月30日付け 外科：北村洋医師が退職となっております。

《地域総合支援部 地域連携室スタッフ》

(副 院 長 兼 務)	秋 野 能 久
(内 科 診 療 部 長 兼 務)	原 右
(地域連携室室長 外来・健診センター師長併任)	開 沼 美 由 紀
(算 定 病 歴 係 長 兼 務)	門 間 ひ ろ み
(地 域 連 携 室 副 看 護 師 長)	澤 村 弘 美
(医 療 社 会 事 業 専 門 員)	加 藤 弘 江
(医 療 社 会 事 業 専 門 員)	大 庭 郁 美
(地 域 連 携 室 事 務 員)	佐 藤 桂 子
(医 事 課 課 員 兼 務)	飯 島 恒

発行：独立行政法人 地域医療機能推進機構



ジェイコー

JCHO 仙台南病院

仙台市太白区中田町字前沖 143 番 (代表) TEL 022-306-1711 FAX 022-306-1712

地域連携室(直通) TEL022-306-1740 FAX022-306-1741

